

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和 年度）

令和 年 月 日

令和2年度から、マニフェストを交付した事業場の所在地により提出先が異なりますので、ご注意ください。
・水戸市内の場合は、水戸市廃棄物対策課へ提出（問合せ先：029-291-6917）
・水戸市を除く茨城県内の場合は、茨城県廃棄物対策課のHPでご確認ください（所在地により提出先が異なります）。

担当：〇〇

原則として、
法人の代表者

押印不要

産業廃棄物の種類及び
委託先ごとに記入。

報告対象年度（昨年度）
の和暦

「日本標準産業分類」の中分類
（別紙1参照）で記入。

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3の7項の規定に基づき、令和 年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称			△△△△新築工事 他				業 種		総合工事業	
事業場の所在地			水戸市〇〇〇1丁目 他				電話番号 〇〇〇-△△△△-◇◇◇◇			
番号	産業廃棄物の種類	排出量 (t)	管理票の 交付枚数	運搬受託者の 許可番号	運搬受託者の 氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の 許可番号	処分受託者の 氏名又は名称	処分場所の 住所	
1	木くず	20	3	◆◆◆◆◆	(株) ◆◆◆	茨城県土浦市〇-△ △△-◇◇	▲▲▲▲▲	▲▲▲ (株)		
2	木くず	30	5	〇〇〇〇〇〇	(株) 〇〇〇	茨城県土浦市〇-△ △△-◇◇	▲▲▲▲▲	▲▲▲ (株)		
3	廃プラスチック	12	4	〇〇〇〇〇〇	(株) 〇〇〇	茨城県土浦市〇-△ △△-◇◇	▲▲▲▲▲	▲▲▲ (株)		
4	廃プラスチック	20	5	〇〇〇〇〇〇	(株) 〇〇〇	栃木県◇◇市〇〇町 △△△△	△△△△△	△△△ (株)		

備考

- この報告書は、毎年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同上で
- 産業廃棄物管理票の「数量」を体積 (m³) で管理していて、重量 (t) が不明の場合には、換算係数（別紙2参照）を用いて体積 (m³) を重量 (t) に直して記入。
【換算式】トン (t) =A (m³) × 別紙2の換算係数
※ A：産業廃棄物の実績量 (m³)
- 産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載すると
- 積替え保管場所若しくは処分場の住所を記入。
- 通常は記入不要（運搬先の住所と同じため）。中間処分の先の最終処分場住所ではありません。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

(別様式)

石綿含有産業廃棄物については別に記入。「石綿含有」と記載。

報告書（様式第三号）と同一事業場。

報告書（様式第三号）を1頁目として頁数を記入。

事業場の名称		△△△△新築工事 他					頁 数	2	
番号	産業廃棄物の種類	排出量 (t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
5	がれき類	1 5	7	■■■■■■■	■■■(株)	日立市〇〇町 △△△△	▽▽▽▽▽▽	▽▽▽(株)	
6	がれき類 (石綿含有)	5	2	■■■■■■■	■■■(株)	日立市〇〇町 △△△△	▽▽▽▽▽▽	▽▽▽(株)	
7	建設混合廃棄物	3 0	1 0	◆◆◆〇〇〇	◆◆物流(株)	つくば市〇ー□□ ー△			
	区間委託			〇〇〇▲▲▲	〇〇環境(株)	埼玉県□□市△△ ー〇〇	〇〇〇▲▲▲	〇〇環境(株)	

区間委託の場合には、上段に第1区間、下段に第2区間を委託した業者を記入。第2区間の「産業廃棄物」の欄に「区間委託」と記載。

区間委託の場合、積替え保管場所を記入。

備考

- 1 この別様式は、報告書（様式第三号）の欄に不足が生じる場合に使用すること。
- 2 事業場の名称は、元となる報告書（様式第三号）と同じ名称を記入すること。